

## 中学校音楽部会研究授業について

### 1、研究授業

日 時:令和4年9月29日(木) 3校時

指導者:芳野 有貴 先生

生 徒:千歳市立千歳中学校 3年1組 34名

題材名: 合唱の表現を工夫しよう

教材名: 混声3部合唱「道」

### 2、指導案(別紙)

### 3、事後研から

#### (1) 授業者から

- ・この授業を行う前に、同じ課題で行ったが、その時は各班(学級の班)で好きなフレーズを選んで考えさせたが、今回のように、指定した箇所を考えさせる方が、他の班と比較できるのでよかった。
- ・班で考える前に、個人で考えさせたことで、一人ひとり考えを持って班の話し合い活動に参加できた。
- ・表現なので色々な考えがあつてよいが、合唱をするにあたり、どのようにまとめて合唱練習に持っていくかが難しかった。

#### (2) 話し合いから

- 一人ひとりが自分の考えを持って話し合いが行われていたことや、班長が班の考えを時間内にまとめて発表できたことがすばらしい。
- 今回、話し合ったフレーズの演奏に変化があり良かった。  
(例)「忘れないで」～音程が高くなり、忘れないでという思いをより強く伝えたいので強く歌う
- 楽譜から歌詞に込める思いを考えられた生徒もいるが、歌詞の意味を考えていた生徒も多かったので、せつかくワークシートに楽譜を載せているので、楽譜の音程の変化を線をつかって把握させ、感情と連動させて考えさせてもよかった。
- 学級の班での話し合いではなく、パートごとで話す方が、交流の時間が短くなって練習する時間を多くとれた。練習時間が多くとれると、グループで話したことを実際に演奏しながら確認することができるので、どのような演奏が良いか自然と全体で共有することができるのではないか。
- 班ごとの考えを生徒に発表してもらい、電子黒板に教師が書いて交流したが、ジャムボードを使って交流すると、個人の考えも交流できたし、時間も短縮できた。  
班長はうまくまとめてくれたが、少数の意見が見えなかった。

### (3)まとめ

表現に対する考えは無理に統一するものではないので多くの考えが合ってよいが、授業のなかで合唱という題材では、ある程度揃える必要もある。それは、作詞者、作曲者の意図がこめられている楽譜をよく読みこむことで、それほど大きくはずれることのない「感情表現」につながっていくと考えるので、授業をする際、何を引き出したかを考え、教材の分析を進めることが必要である。

# 音楽科学習指導案

日時：令和4年9月29日(木) 3校時

生徒：千歳市立千歳中学校

3年1組 34名

指導者：芳野 有貴

1. 題材名 「合唱の表現を工夫しよう」

## 2. 題材観

本題材では1・2年生で培ってきた基礎的な発声や発音の力を伸長するとともに、歌詞の内容と曲の構成とのかかわりから楽曲全体の雰囲気を感じ取って速度や強弱などの表現を工夫し、声部の役割を生かして全体の響きに調和させて合唱させることをねらいとしている。

教材である「道」は、歌詞の内容と曲の構成のかかわりをとらえやすく、曲想を感じ取って速度や強弱を工夫することにより豊かな合唱表現をすることが可能となる楽曲である。

自分たちの合唱を聴いたり、範唱CDを聴いたりすることでさまざまな表現の工夫に気付かせる学習活動や、歌詞の内容と曲想のかかわりから表現の工夫をさせる学習活動を設定することにより、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、豊かな表現力を育てていきたいと考えている。

## 3. 題材の目標

- (1) 創意工夫を生かした音楽表現の技能（発声・言葉の発音）などを身につける
- (2) 声質や速度、テクスチャなどを知覚し、それらの生み出す雰囲気を感じ、どのように歌うかの思いや意図を持つ
- (3) 歌詞の内容や曲想に関心を持ち、主体的に取り組む

## 4. 生徒の実態

3年1組の生徒は、歌が大好きな生徒が多く、大きな声で気持ちよく歌う姿勢がみられる。本教材では、歌詞から感じ取った曲想と音楽の要素を関連させて、曲にふさわしい表現や、思いや意図を持って、工夫して表現することの楽しさを感じさせたいと考える。

5. 題材の評価規準

1 知識・技能	2 思考・判断・表現	3 主体的に取り組む態度
曲想にふさわしい歌唱表現をするために必要な発声や発音などの技能を身につけている。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらを生み出す特性や雰囲気を感じ、歌唱表現に生かすように工夫している。	音楽活動を楽しみながら、主体的、協働的に歌唱の活動に取り組もうとしている。

6. 指導計画と評価計画（7時間扱い）

時	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 2 3 4	<p>◆CDをきいて曲想をつかもう</p> <p>◆各パートで音取りをしよう</p> <p>◆3パートで合わせてハーモニーを感じてうたおう</p>	<p>・CDを聴きながら楽譜と照らし合わせているか。</p> <p>・正確に音がとれているか。</p>	<p>・曲の雰囲気を感じ取れているか。</p> <p>・歌詞の内容を読み取っているか。</p> <p>・ハーモニーやバランスに気をつけて歌おうとしているか。</p>	<p>・パート練習で協働的に練習を進めることができているか。</p> <p>・よりよい合唱にするために、積極的に取り組んでいるか。</p>
5 6 本時	<p>◆曲にふさわしい表現を強弱や速度、旋律から考えてみよう</p> <p>◆歌詞の意味を考えたどのように歌いたいか考えてみよう</p>	<p>・記号を理解し、豊かな表現で歌うために必要な発声や、発音などを身につけて表現しているか。</p>	<p>・強弱、速度、旋律などを知覚し、それらの働きをもとに感受し、曲想を考え、歌唱表現しているか。</p>	<p>・よりよい合唱にするために、意見や話し合いができているか。</p> <p>・よりよい合唱にするために、積極的に取り組んでいるか。</p>
7	<p>◆今までの学習を確認しよう</p> <p>◆さまざまな音楽的要素を感じ取りながら、今まで学習したことを意識して歌おう</p>	<p>・歌詞の内容や曲想、声部の役割と全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っているか。</p>	<p>・強弱、速度、旋律などを知覚し、それらの働きをもとに感受し、曲想を考え、歌唱表現しているか。</p>	<p>・合唱することを主体的に取り組んでいるか。</p>

7. 本時の目標

強弱記号や、旋律、歌詞などから、どのように歌いたいかを考えてみよう

8. 本時の展開

過程	主な学習活動	教師の主な働きかけ	■評価の規準 □評価方法
<p>導入 (15分)</p> <p>展開 (20分)</p>	<input type="checkbox"/> 前時の確認 今日の流れの説明 <input type="checkbox"/> 学習カードの記入 <input type="checkbox"/> 発声 <input type="checkbox"/> 合唱	<input type="radio"/> 本時の学習課題を提示。 <input type="radio"/> 発声の基本を指示しながら進める。	<input type="checkbox"/> 観察 <input checked="" type="checkbox"/> しっかり話を聞いているか。(主) <input checked="" type="checkbox"/> 強弱記号に気をつけてのびのびと歌っているか。
	<p>課題 曲にふさわしい歌唱表現になるよう、強弱記号と歌詞の関わりをもとに歌い方を工</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="300 667 756 1444" style="width: 45%;"> <input type="checkbox"/> 班ごとに分かれて、ワークシートに書かれている部分をどのような気持ち、思いをのせて表現を工夫するかを交流し、意見をまとめて記入する。  <input type="checkbox"/> 班ごとに電子黒板の楽譜を使用し、発表する。  <input type="checkbox"/> 出た意見をもとに意見交流する  <input type="checkbox"/> 各自、発表した気持ちを楽譜にメモする             </div> <div data-bbox="756 667 1155 1444" style="width: 45%;"> <input type="radio"/> ワークシートに印刷されている1部分を歌詞と強弱記号、旋律などをヒントにどのような気持ちで歌えばいいか考えさせる。  <input type="radio"/> 答えは一つではなく、いろんな解釈の仕方や、考えが出てきていい事を伝える。             </div> <div data-bbox="1155 667 1530 1444" style="width: 45%;"> <input checked="" type="checkbox"/> 班で協力して、意見を出すことができているか。(主)  <input checked="" type="checkbox"/> 歌詞と強弱記号などの関わりをもとに、曲想を感じ取って考えていることができているか。(思)  <input checked="" type="checkbox"/> 音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや、意図を持っているか。(思)  <input type="checkbox"/> ワークシート 観察             </div> </div> <p>まとめ 同じ表現になったとしても、自分の思いや考えをのせて歌うことは、とても大切なことで心がこもった音楽を作り上げることができる。</p>		
<p>まとめ (15分)</p>	<input type="checkbox"/> まとめの合唱 <input type="checkbox"/> 本時のまとめをふまえ、学習カードに記入。	<input type="radio"/> 全部を合唱する。 <input type="radio"/> 学習カードに反省、感想を書かせる。 <input type="radio"/> 次時の予告	<input checked="" type="checkbox"/> 歌詞の内容を感受して、曲想豊かに歌っているか。(技)(思) <input checked="" type="checkbox"/> 反省や感想、次に向けての課題を記入することができるか。(主)

9. 評価 強弱記号や、旋律、歌詞などから、どのように歌いたいかを考えることができたか

# 『どんな気持ちで歌うかイメージしよう』

3年 組 氏名 \_\_\_\_\_



The musical score consists of three staves. The top staff is the vocal line with lyrics: 'く - - - Ah - - - Ah - - - はな'. The middle staff is the piano accompaniment with lyrics: 'さよならなかないで わすれないよ - - - はな'. The bottom staff shows the chord progression: A7, A7/C#, Dm7, G7(9), G(9)/F, Em7, Am7.

すか？

(歌詞 強弱記号 メロディの関わりを元に考えてみよう)

自分で考えたこと

班で考えたこと

♪女子のパートはどのような気持ちで歌うといいですか？

(歌詞 強弱記号 メロディの関わりを元に考えてみよう)

自分で考えたこと

班で考えたこと

♪色で例えると何色をイメージしますか？ 理由も書いてみよう

色 理由は・・・

